



丸太村の紹介

周東町用田にある森林体験交流施設『丸太村』は岩国市の施設です。

- 「森林体験をする場所の提供」
- 「林業についての理解及び自然愛護に対する意識の高揚」
- 「都市住民との交流促進」を目的に設立されました。

森林組合が指定管理者となり管理運営をしています
ログハウス造りでバス、トイレ、調理施設、冷暖房等完備の
宿泊施設のバンガローがあり、休憩もできます。

アクセス

バンガロー(宿泊)9,000円～13,000円

バーベキュー棟 炭火8人テーブルが6台

焼肉セット(1,200円/人)

**木工品作成の体験施設 大人半日400円、小人200円、
(材料費別)(要予約)**

他にも芝生広場、遊具施設、森の散策道等あります。
家族、子ども会、合宿等グループでご利用下さい。

問い合わせ先 森林体験交流施設丸太村 〒742-0416 山口県岩国市周東町用田 137-2

TEL:0827-84-1213

(Fax 兼)

<http://www18.ocn.ne.jp/~maruta/>



- ①JR岩徳線周防高森駅から徒歩で10分
- ②山陽道玖珂ICから車で10分

ものづくり&ひとづくり

自然を感じて何かをしたい

森林体験交流施設

丸太村



丸太村 村長



大内勝彦さん(69歳)

村長さんへインタビュー

鉄鋼関係の会社に勤めながら、
休日は森林組合に出入りして、
木工をしていました。

会社を定年となり、再就職する
ために、木工を基礎から学びたいと願
い、**山口県西部職業訓練校**に入校し
ました。インテリア木工を専攻し、
一年間、寮生活もしました。

また、会社で得た知識は、様々な
治具の開発を生みました。そして自
作の治具は、今も森林組合で材料加
工時に利用されているようです。

治具を作るために色々考えるのは
楽しいです。



自作の治具を使って加工作業
している様子

治具(じぐ)とは?

**加工や組立ての際、部品や工
具の作業位置を指示・誘導す
るために用いる器具の総称**
(ウィキペディアより引用)



木工体験できます

高森クラフトガーデン丸太村にて

丸太村では毎年、様々なイベントが行われています。
5月18日に行われたクラフトガーデンには、ハンドメ
イドの作家さんなど、約80店舗が出店し、自然と一体
となったステージパフォーマンスを繰り広げました。



ものづくりの見せどころ



前頁で紹介した丸太村の村長さんは再就職支援を利用し、職業訓練校で
受講されました。その概要を説明します。

職業訓練校で受講したい時はどうすれば?

国(高齢・障害・求職者雇用支援機構)は、全国にわたり、離職者が再就職に必要
な技能及び知識を習得するために必要な職業訓練を実施し、雇用のセーフティネット
としての訓練機会を担保しています。都道府県は、地域住民サービスの観点から、地
域の実情に応じた職業訓練を実施しています。

受講料は?

離職者訓練は、多くの場合、職業能力開発促進法上の普通職業訓練「短期課程」に
該当し、離職者が短期課程の職業訓練を受講する場合は無料とすることが法律で定め
られています。しかし、都道府県が実施する離職者訓練の中には、長期の「普通課程」
に該当するものもあり、この場合は有料であることが多くなっています。

応募方法

ハローワーク経由で応募します。選考(試験、面接等)があります。

山口県東部高等産業技術学校

(周南市瀬戸見町15-1)

- ・自動車整備科(2年)
- ・設備システム科(2年)
- ・ものづくり技術科(1年)
- (機械コース、溶接コース)
- ・メカニカルデザイン科(1年)
- ・エクステリア・造園科(1年)
- ・溶接科短期コース(6カ月)

山口県西部高等産業技術学校

(下関市千鳥ヶ丘町21-3)

- ・自動車整備科(2年)
- ・木造建築科(1年)
- ・インテリア木工科(1年)
- ・左官・タイル施工科(1年)
- ・電気工事・設備科(1年)
- ・エクステリア・造園科(1年)
- ・建築設備科(1年)

他にも国の機関、**ポリテクセンター山口、広島**も利用することができます。

山口県職業訓練校HP

<http://yamaguchi-kunren.jp/>

詳しくはハローワーク岩国へお尋ねください